



発行 真宗大谷派 飛騨御坊真宗教化センター
 発行者 三島 多聞
 〒506-0857 高山市鉄砲町6番地
 ☎(0577)32-0776
 *毎月20日発行 50,000部
 三市一郡無料配布
 印刷 山都印刷株式会社

念じられ 照らされて

救急の 大悲

朝戸臣 統



〈略歴〉
 一九六五年、高山市生まれ。
 浄土真宗本願寺派(西本願寺)神通寺住職。本願寺派布教使。本願寺派布教使課程専任講師主任講師。本願寺派連研中央講師。

九年前のことです。大好きな自転車で走っていると、交通事故に遭ってしまい、高山日赤病院のお世話になったことがあります。

事故現場が、たまたま大八診療所の目の前だったため、応急処置も、救急車の手配も、看護師によって迅速かつ的確に行われたようです。そのまま救急病棟へと運ばれ、治療を受けることができました。不幸中の幸いで、まさにこのことでした。

すみやかにすべからくひとへに救うべし
 阿弥陀さまのお救いは、陸の上にいる者よりも、水の中で溺れるいのちを「急いで救う」という「救急の大悲」であり、まるで救急医療のようであると喩えられるのです。

「苦悩の中にあるいのちを救いたい」。救急医療に込められたこの願いは、様々なはたらきで私たちに届けられてあります。

一つには、「いつでも」とはたらいってくださいます。「お盆とお正月は休みします」という救急医療は、あまり聞いたことがありませんよね。二つには、「どこでも」

とはたらいってくださいます。「飛騨は田舎だから都会を優先しておこう」という救急医療だったから、私は困ってしまいました。

三つには、「平等に」とはたらいってくださいます。「痛いところはあります。手足の痺れはありませんか?」とは聞かれましたが、「あなたちゃんと税金払ってますか? 支持する政党はどこですか?」とは聞かれません。それは、そのような条件によって区別や差別をしない、ということでもあるのです。

私が救急病棟に運ばれた時、治療を待つ先客がおられたようですが、あ

とから運ばれた私のほうが、優先的に治療を受けました。もちろん、知合いの看護師さんに金品を渡したりはしていません。

それなのに、私が真っ先に治療を受けたのはなぜか。それは、私がそれだけ大きなケガを負っていたからです。救急医療の現場では、最も大きなケガの治療が優先されるのです。

「あなたのケガの治療は、専門家である私たちに任せなさい」。私を担当してくださった医師や看護師が、私に届けてくれたメッセージです。私はただ「はい、おまかせします」といただくまま、大きな安心に包まれていました。

阿弥陀さまの大悲の心も、まさに、いつでもあっても、どこであって、救いののちに等しく、救いのはたらきを届けてくださいます。時を超え、空間を超え、ひとつのいのちももろさず救うと誓われた阿弥陀さまのお救いの一番はおめあては誰であったのか。それは、最も大きな苦悩を抱えているこの私のためであった、と聞かせていただくのが、救急の大悲というお慈悲のお心な

「大きな苦悩を抱えたあなたを救う仏がここにおるぞ。どうか私にまかせてくれよ」、その願いをお聞かせいただき、「そうでありました。おまかせします」とお聞かせいただくままが、大いなる安心となるのです。

交通事故はもうこりごりですが、救急医療のお世話になったおかげで、阿弥陀さまのお慈悲のお心を深く味わうことができました。こういうのをきつと、「災い転じて仏となる」っていうんでしょね。南無阿弥陀仏。

「大きな苦悩を抱えたあなたを救う仏がここにおるぞ。どうか私にまかせてくれよ」、その願いをお聞かせいただき、「そうでありました。おまかせします」とお聞かせいただくままが、大いなる安心となるのです。

交通事故はもうこりごりですが、救急医療のお世話になったおかげで、阿弥陀さまのお慈悲のお心を深く味わうことができました。こういうのをきつと、「災い転じて仏となる」っていうんでしょね。南無阿弥陀仏。

第38回 真宗公開講座

会場：高山別院 本堂 参加費：500円

〈第4回〉
 5月24日の第4回公開講座は、市内における新型コロナウイルス感染拡大により、中止とさせていただきます。

〈第5回〉
 6月17日(木) 19時～
 講師 和田 英昭氏 (岐阜高山教区 照明寺住職)
 講題 「耐え忍ぶ情熱」

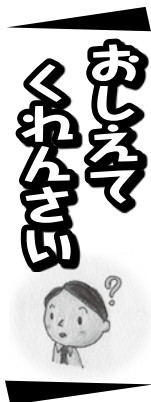
※第5回講座につきましては、6月中旬の状況次第では中止となる場合もございます。飛騨御坊ホームページ上でご確認いただくか、別院までお電話にてお問合せください。

別院定例法座

午後1時から

5月28日 親鸞聖人ご命日法座
 講師 日野 光洋氏 (桂林教会 教会主管者)
 講題 「恩に報いるとは?」

6月3日 三日のご坊
 講師 三島 多聞氏 (別院輪番)
 講題 「仏法に遇う」



最近の葬式。準備と移動に二時間。香典渡して、焼香だけして、そのままUターン…。こんでホントにどうかな?

問

最近の葬式。準備と移動に二時間。香典渡して、焼香だけして、そのままUターン…。こんでホントにどうかな?

コロナウイルス、なかなか終息しそうにないですね。感染防止ということで、葬儀も限られた人が集う場となりました。多くの人が、事前に葬儀場に寄って焼香を済ませるだけ。「行ってもいいんかなあ」「近所やけど、どうしたらいいんやろ」。気を病んでいるのは、あなただけではありません。お世話になったのに、参列できない。頂いた気持ち、お返しする場がない。「仕

答

「仕方がない」「けれど、本当にこれでもいいのか」。葛藤が見え隠れします。

いやいや、そんなことないよ。長いお経も、法話もナシ。行く理由のわからん葬式から、やっとな放されたぞ、と思う方もあるかもしれません。手間も時間もかからず、「こりやあ、楽でいい」。けれど、そんなに「手間」や「時間」が大それたものでもない。葬儀をする意味、あるんでしょうか? 良し悪しを言う前に、それがどんな「場」なのか、確かめねばなりませんね。

葬儀とは、誰のためのものか。亡くなった人? それとも、遺された家族や親族? もしそうなら、それは結局「他人事」です。どれだけ「可哀そうや」「いとしいなあ」と思っても、それだけなら「この自分」と関係がない。自分にとって、リアルな「喪失」になっ

日ともしらず、明日ともしらず。蓮如さんは、死は私たちみんなのものだと言います。ですから葬儀とは、生を全うしていった一人の方の、その人生の節目を共有する。「その場に居る人すべて」のもの。遠慮する必要はないのです。たとえ会ったことも喋ったこともなく、葬儀に集うなら、誰もがその当事者です。

もし、目の前の命が軽く見えるのなら、それだけ自分の命も軽くなったということ。お金や時間にかんざされるような「つまらんもの」になったということです。個人の都合ばかりが優先され、同じ「場」を共有できなくなった現代。今だからこそ、日頃親しかった近隣・地域の方々を中心に、どういふ葬儀にしたらいいか、自分たちで話し合ってみませんか。目の前の一つひとつの死を、きちんと「自分のこと」として受け止めるために。

家族で話そう

仏教×グリーフケア ⑭

尾角 光美

「亡き人を想う記念日」

5月、6月は「こどもの日」「母の日」「父の日」と家族を意識する記念日が多い月となつていますが、みなさんはどのように過ごされるのでしょうか。

グリーフの専門用語の一つに「記念日反応」というものがあります。亡くなった人の命日や、誕生日、家族がつどう行事があるような記念日に、喪失から生まれる反応や影響(グリーフ)が強く現れることを指します。例えば、母の日が近くなると、母親を亡くした人が、心や身体が重たくなったりすることがあるといえます。しかし、それは自然な、正常な反応なのです。

私は13年前に「母の日の原点」を知って以来、こうした家族にまつわる記念日の見え方が変わりました。もともと母の日は、母親を亡くしたアンナ・ジャービスさんという女性が亡き母を想い、教会でスピーチをして、白いカーネーションを配ったところに原点があります。

私はそれを知るまでは母を亡くしている自分には関係のない日だと思っていました。どちらかというと、目をそらしたような気持ちで過ごしていたかもしれせん。生きている子が、生きています。

親に何かをするための日だと感じていたのです。ところが、原点は母を亡くした人の想いから生まれていたのです。

今だから伝えられる 仏教でも、親と子の間にある「恩」というものは生死に関係なく続くことが説かれています。関係性は死によって閉ざされたりはしません。私たちが、その記念日をどうとらえ、どう過ごすのか、選択をしていけるのです。もちろん、さみしいという気持ちや、悲しみをより強く感じるというののも自然な反応です。その気持ちを抱きながらも、亡き母や父、亡き子に向けてどんな想いを表現するかは自由であり、関係を大事にする機会にもできるのです。

亡くなつて終わりではない

私は親を亡くしている人にも、親が生きている人にも、この原点を届けたいという願いから「母の日プロジェクト」を立ち上げ、亡き母への手紙、手記、絵などを寄せてもらい、冊子をつくることにしました。

たくさん亡き母を持つ「子」(最年少は10歳、最高齢は94歳の方)から投稿があり、改めて亡き母とのつながりを感じる時間になったという声を聞かせてもらいました。親が生きている人たちから「今、一緒にいることが当たり前前ではないんだ、ということを感じ、今年の母の日を大切に過ごそうと思いました」という声が届けられました。

それまでは母の日に「いない」ことを強く感じて、苦しい日として過ごしていた人たちから「今年はお花を買ってこようと思えます」という声や「お墓参りにいくことにしました」という声を聞きました。父の日、こどもの日も、その相手を亡くして「いない」ことを強く感じている人がいるのかもしれない。でも、この母の日の原点が私たちに教えてくれているのは、関係は亡くなつて終わりではないということです。

次回は佐賀枝夏文さんの「人生の「こんなこと」「あんなこと」⑱」です。

テレビ番組 「こぼろチャンネル」

第4回 放送予定

放送期日 6月1日~30日 毎日
放送時間 11時15分~11時30分
17時30分~17時45分

放送局 ケーブルテレビHitnetTV
問合せ先(0800-200-8888)

若声会公開学習会 中止のお知らせ

5月21日と6月2日に予定していましたが若声会公開学習会は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、中止いたします。

ご予定されていた皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

(今回予定してありました内容につきましては、感染状況が落ち着きましたら開催したいと考えております。日程が決まりましたら改めてお知らせいたします。)

- 氏多聞 (別院輪番)
- 氏憲 (専念寺住職)
- 氏見らん (西念寺副住職)
- 氏真智 (還來寺住職)
- 氏清圓 (西念寺住職)

ひだご坊 一口法話 URL:https://hidagobo.jp/sermon/ 6月1日から30日の期間は右の方々の法話を随時掲載してまいります。

保険タイム 506-0059 高山市下林町 916-1

ドローン空撮 高山市桐生町 71503

ごすぎACTのLINE始めました。仏具の修理、写真を撮ってLINEから見積り依頼。その他 ご予問などお気軽にお問い合わせください。

大谷婦人会 6月11日(金)午後1時から 定例法座 三島多聞別院輪番

池田電工 電気のいろいろなお悩み解決 岐阜県高山市塩屋町五五二-1416

ブックス・アイオー NHK出版学びのきほんフェア 2階にて開催中!

花瓶など真鍮仏具、輝いていますか? こんなにキレイになります

お磨き 代行いたします 仏壇工芸 ほりお 高山市三福寺町369-7 TEL 0577-33-6686

お仏壇 久寿玉 KUSUDAMA 平瀬酒造店 TEL 34-0010

お墓の新設 リフォーム クリーニング 墓じまい お墓のお悩み、ご相談ください。 株式会社 奥田石材 OKUDA 0577-33-9601 高山市新宮町 2498-1

山都印刷株式会社 自主出版 編集・出版までお手伝い致します 高山市西之一色町二丁目九〇一八

相続 相談無料 河合亮一司法書士事務所 0577-355117 高山市初田町2-1-66

慈愛・共なる灯り 高山電気工事株式会社